

国立大学法人東京工業大学  
広報センター長 大谷清

## 東工大、「博士の企業キャリア」促進プログラム 5年間の成果発表シンポジウム開催 ーアルバイトから上場企業研究者になったポストクの例など紹介ー

### 【概要】

東京工業大学の「プロダクティブリーダー養成機構」(PLIP=プリップ)は、2月15日に「シンポジウム/成果報告会」を開く。同機構は博士人材の企業キャリア支援組織。3月末で事業を終了するのを機に5年間の軌跡を報告する。

博士人材養成プログラムを受講し、3カ月以上の長期インターンシップに参加した博士後期学生やポストク、機構発足時の機構委員長でもあった三島良直学長、指導教員、企業代表者も参加してのパネルディスカッションも開催する。アルバイトだったポストクが上場企業研究職に採用された例など、同機構の人材養成の実例を紹介する。

同機構は博士課程学生とポストクの産業界キャリア支援を目的に設立され、毎年度60～70人の受講生を受け入れた。民間企業での博士キャリア実現の実績を重ね、年間18人以上の長期インターンシップ派遣や、多数の企業への就職者を輩出している。関係を築いた企業は150社規模になり、構築した企業連携や博士人材教育の実績を継承する25年度からの新組織発足についても当日、教育担当理事の丸山俊夫理事・副学長(教育担当)が発表する。

### ●事業の背景

第4期科学技術基本計画(2011年8月19日閣議決定)は「国、地方自治体、大学、公的研究機関及び産業界は、互いに協力して、博士課程の学生や修了者、ポストドクターの適性や希望、専門分野に応じて、企業等における長期インターンシップの機会の充実を図るなど、キャリア開発の支援を一層推進する」と定めている。

東工大はPLIPを立ち上げて以降、連携企業と協働し、実践プログラムの開発や受講生の選抜を行ってきた。インターンシップや就職での受け入れを検討する「東工大PLIPパートナーズ企業」は150社規模になる(平成25年1月1日現在)。従来型の研究室・教授と企業の個人的接点からのインターンシップや就職というスタイルからの脱却を図り、事業推進者に企業出身のコーディネーターやアドバイザーを専任で配置することで、幅広い業界・企業から、高度研究人材のマッチングの精度が向上しているとの高い評価を得ている。

## ●企画概要

【日時】 2013年2月15日(金) 14:30~17:00 (14:15開場)

【場所】 東工大岡山キャンパス 西9号館デジタル多目的ホール

【プログラム】 14:30 「挨拶」、「PLIP活動報告」

15:00 「博士採用の現実(プレゼンテーション)」、  
「PLIPプログラムの役割(パネルディスカッション)」

16:10 「OCTミーティング成果発表」、  
「平成25年度からの東工大新キャリア支援組織について」

【発表参加者】 東工大及び連携大学・機関(注)の博士学生、ポスドク代表18名。

【参加費】 無料

## ●東京工業大学プロダクティブリーダー養成機構(PLIP=プリップ)

平成20年設置の、大学院博士後期課程学生及び学位取得5年程度までのポスドクの産業界キャリアへの支援を行う機構。機構長は三島良直学長。

設立以来、毎年60人以上の博士学生・ポスドク受講生を受入れ、その内さらに機構専門委員会の選抜を受けた者は、企業における3カ月以上の長期インターンシップに参加する。

その受講生のうち、選抜を受けた18人以上が毎年長期インターンシップに参加し(平成23年度は21名)しており、インターンシップ先にそのまま就職する学生も多い。

博士人材のためのキャリア支援活動を行う組織として、強い企業との結び付きと実績が特長で、全国から注目されている。

(注) 連携大学・機関: 東工大以外に、慶応義塾大学、首都大学東京、電気通信大学、横浜国立大学及び理化学研究所がPLIPに参加している

## 【問い合わせ先】

東京工業大学 プロダクティブリーダー養成機構

特任教授 増沢隆太

[productiveleader@jim.titech.ac.jp](mailto:productiveleader@jim.titech.ac.jp)

〒152-8550 東京都目黒区大岡山 2-12-1-S5-13

TEL 03-5734-7615 FAX 03-5734-7616

<http://www.productiveleader.jim.titech.ac.jp/>